



えいごであそぼう報告22

平成 29 年 11 月 28 日 報告 中山 Nancy

ぶどう組	習った言葉や補足
挨拶 復習	天気や挨拶 今までの復習
アルファベットチャンツ	体を使いながら全てのアルファベットを発音した後、新しく O の発音のコツは“口を縦にしっかり開けたまま” omelet(オムレツ) olive(オリーブ) ostrich(だちょう) P の発音のコツは、“口を閉じてから、声を出さずに息だけを一気に出して” panda(パンダ) pig(豚) penguin(ペンギン) の発音を練習しました。
Brown bear, Brown bear, What do you see?	先週も CD で聴きましたが、今回は 7 歳の男の子が英語で朗読している “Brown bear, Brown bear, What do you see?” を聴きました。 “みんなは今何歳? 7 歳になったら、きっと読めるよ〜” とリンダさん。
めろん組	
挨拶 天気 数等の復習	How are you? “I’m fine thank you, and you?” How’s the weather? “It’s sunny.” What’s today? “It’s Friday.” How old are you? “I’m 4 or 5.” 毎回積み重ねることで挨拶を身に着けていきます。 朝、園庭で縄跳びをしていためろんさん。縄跳びは英語で jump rope と 教えてくれました。
Exercise して覚えよう	体を使って 123 や 1 little finger
バナナじゃなくて Banana	「何の本を読みたい?」と聞くリンダさんにリクエストしたのは久しぶりの 「バナナじゃなくて Banana」。みんなで発音してみました。今日は新しく 第 2 弾を見せてもらいました。ピーマンじゃなくて green pepper、ピザじ ゃなくて Pizza(ピッツァ) ハムエッグじゃなくて hum and egg 等々…。 ハムエッグの絵を見て、子ども達が「目玉焼き!!」と言っていたのが面白か ったです「目玉」焼きという発想は日本語ならではの気がしました。
Brown bear, Brown bear, What do you see?	絵本をじっくり見ました。
Goody Goody Gumdrops!	Goody Goody Gumdrops! と five little ducks の絵本 CD に歌がある ことを紹介してもらいみんなで聴きました。 韻を踏む歌詞が頭の中にずっと入ってきてリズムカルな音の響きを楽しみ ました。

Nancy のワンポイント英会話⑬ ～韻を踏む～

韻を踏むとは、文の中で類似した音を用いることによって音の調子を整えるテクニックのことを指し、リンダさんが紹介して下さる絵本の中にもたくさん出てきます。例えば Five little ducks では、Five little ducks went out one day. Over the hill and far away. この、day と away(ディとアウェイ)の様に似通った音を文末に用いることでリズムよく読むことができます。文末にくることを脚韻(rhyme)といい、文頭にくることを頭韻(alliteration)といいます。韻を踏む習慣は古くからあり、マザーグースや漢詩、百人一首やわらべ歌にも見られ高級な言葉遊びとして用いられてきました。「桜、咲く」「笹の葉 さらさら」等の言葉は耳にずっと入って来ますね。その効果を期待して、韻を踏んだ広告や歌詞、ラップ等も多く、ネットで調べると、ミスチルの桜井さんは韻を踏んだ歌詞が絶賛されているのだとか…。(ちなみに Nancy は桑田さん推し) “セブンイレブン いい気分” や “猫大好き、フリスキー” 等は正に韻を踏んだキャッチコピーで一度聞いたら忘れられないですね。また、“インテル、入ってる” と脚韻を踏む日本語のキャッチコピーは、英語になると “intel inside” とこちらは頭韻となり、比較してみると面白い発見もありました。

すらすら読める文にはリズムがありとても読みやすいですね。小さい時から本を読む習慣がつくと、文章を書くのも上手になると聞きます。お家でも貸出絵本の活用はもちろん一緒に言葉遊びやわらべ歌の本を読んだり、趣きのある詩の世界に浸る時間等を作ってみてはいかがでしょうか?(もっばら積読の Nancy 自己反省中)